

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

重症な炎症性腸疾患児における医療関連感染予防に向けた排泄ケアプログラムの開発

1. 研究の対象

書面で同意が得られた、あいち保健医療総合センター通院中の5～18歳のIBD患者

2. 研究目的・方法・研究期間

IBDの難治化の一因とされるC. difficileに関して

①健康小児のC. difficile消化管保有の実態と、②IBD患児のC. difficile消化管保有、排泄ケア及び伝播の実態を明らかにすることである。

研究期間は(倫理委員会承認後から)平成34年3月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患児の便検体、臨床情報

4. 外部への試料・情報の提供

患者IDをランダムに振った番号に変換し、共同研究機関には対象者が特定できないかたちで資料を提供し解析されます。

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

- ・研究責任者 あいち小児保健医療総合センター・予防診療科医長・岩田 直美
- ・共同研究者 あいち小児保健医療総合センター・感染症科医長・河邊 真司
あいち小児保健医療総合センター・感染症科医長・中瀬古 春奈
あいち小児保健医療総合センター・感染症科医長・阿部 直紀
三重大学医学部看護学研究科研究員、国立感染症研究所協力研究員、国立病院機構三重病院研究員・村端 真由美
- ・研究協力者 内田恵一・三重大学医学部附属病院医療福祉支援センター・准教授
荒木俊光・三重大学医学部消化管外科・講師
矢野久子・名古屋市立大学・看護学部・教授
加藤はる・国立感染症研究所・細菌第2部・室長

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

あいち小児保健医療総合センター

部署名 感染免疫科 担当者名 阿部 直紀

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者:

あいち小児保健医療総合センター

部署名 予防診療科 担当者名 岩田 直美

研究代表者:

三重大学医学部

部署名 看護学科 担当者名 村端 真由美

電話: 059-231-5256

-----以上